様式A-10

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2025 年　4 月　1 日

都道府県知事　殿

病院名　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院
開設者　東上　震一

医師法第 16 条の２第１項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 12 条に基づき、年次報告書を提出いたします。
また、併せて、同省令第９条に基づき、（１）１．研修プログラムの変更、２．研修プログラムの新設を届け出ます。
（研修プログラムを変更する場合には「１．研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「２．研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

（１）基幹型臨床研修病院　２.協力型臨床研修病院　（報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

・項目番号１から 27 までについては、年次報告において記入してください。
・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 28 から 38 までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－１－

病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

記入日：西暦　2025 年　4 月　30 日

病院施設番号 （基幹型、協力型記入） 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。	030011	臨床研修病院群の名称 （基幹型、協力型記入） 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。	名称　札幌徳洲会病院 番号　0300111

作成責任者の氏名及び連絡先 （基幹型、協力型記入） 本報告書の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。	ﾌﾘｶﾞﾅ　ナカジョウ　ヒデキ 氏名（姓） 中條	（名） 秀樹	役職　臨床研修センター　係長 （内線　7119　） （直通電話（　070　）　6607　―　1548　） e-mail：　dr-edu-satutoku@tokushukai.jp （携帯電話のメールアドレスは不可とします。）

１．病院の名称 （基幹型、協力型記入）	ﾌﾘｶﾞﾅ　イリョウホウジントクシュウカイ　サッポロトクシュウカイビョウイン 医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院
２．病院の所在地及び二次医療圏の名称 （基幹型・協力型記入）	〒　0 0 4－0 0 4 1　（　北海　都・(道)・府・県） 札幌市厚別区大谷地東１丁目１番１号 電話：（　011　）　890　―　1110　ＦＡＸ：（　011　）　896　―　2202 二次医療圏の名称：
３．病院の開設者の氏名（法人の名称） （基幹型・協力型記入）	ﾌﾘｶﾞﾅ　イリョウホウジントクシュウカイ 医療法人徳洲会
４．病院の開設者の住所（法人の主たる事務所の所在地） （基幹型・協力型記入）	〒　5 3 0－0 0 0 1　（　大阪　都・道・(府)・県） 大阪市北区梅田１丁目３番 1-1200 号 電話：（　06　）　6346　―　2888　ＦＡＸ：（　06　）　9676　―　2889
５．病院の管理者の氏名 （基幹型・協力型記入）	ﾌﾘｶﾞﾅ　オクヤマ　アツシ 姓　奥山　／　姓　淳
６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 （基幹型記入）	＊　別紙１に記入 研修管理委員会の全ての構成員（協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。）について記入してください。
７．病院群の構成等 （基幹型記入）	＊　別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。
８．病院のホームページアドレス （基幹型・協力型記入）	http://www2.satutoku.jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－２－

病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

		※	
９．医師（研修医を含む。）の員数 （基幹型・協力型記入）			常勤：　66　名、非常勤（常勤換算）：　14　名 計（常勤換算）：　80　名、医療法による医師の標準員数：　28.9　名 ＊　基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式Ａ－３に記入
10．救急医療の提供の実績 （基幹型・協力型記入）	救急病院認定の告示		告示年月日：西暦　2024　年　10　月　1　日、告示番号：第　465　号
	医療計画上の位置付け		１．初期救急医療機関　(2)．第二次救急医療機関　３．第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無		(1)．有　（　325.59　）m^2　　０．無
	救急医療の実績		前年度の件数：　8,003　件（うち診療時間外：　6,180　件） １日平均件数：　21.9　件（うち診療時間外：　8.1　件） 救急車取扱件数：　5,302　件（うち診療時間外：　3,590　件）
	診療時間外の勤務体制		医師：　4　名、看護師及び准看護師：　7　名
	指導を行う者の氏名等		＊　別紙４に記入
	救急医療を提供している診療科		内科系（1）有　０．無）　外科系（1）有　０．無）　小児科（1）有　０．無） その他（　　）
11．医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） （基幹型・協力型記入）			1.一般：　301　床、2.精神：　　床、3.感染症：　　床 4.結核：　　床、5.療養：　　床
12．診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 （基幹型・協力型記入）			＊　別紙２に記入 年次報告の場合には、患者数は報告年度の前年度分、研修医の数は報告年度の前年度分の実績と当年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度の前年度分、研修医の数は届出年度の次年度分及び次々年度分の想定を記入。
13．病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） （基幹型・協力型記入）			1.一般：　11.3　日、2.精神：　．　日、3.感染症：　．　日 4.結核：　．　日、5.療養：　．　日
14．前年度の分娩件数 （基幹型・協力型記入）			正常分娩件数：　159　件、異常分娩件数：　110　件
15．臨床病理検討会（ＣＰＣ）の実施状況 （基幹型・協力型記入）	開催回数		前年度実績：　3　回、今年度見込：　3　回　※報告・届出病院の主催の
	指導を行う病理医の氏名等		＊　別紙４に記入　　下に開催した回数を記入
	剖検数		前年度実績：　5　件、今年度見込：　8　件
	剖検を行う場所		当該医療機関の剖検室　(1)．有 ０．無　（　　）大学、（　　）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16．研修医のための宿舎及び研修医室の有無 （基幹型・協力型記入）	研修医の宿舎		(1)．有（単身用：　16　戸、世帯用：　　戸） ０．無（住宅手当：　　円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「０」と記入してください。
	研修医室		(1)．有（　1　室）　０．無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17．図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 （基幹型・協力型記入）	図書室の広さ		（　99.36　）m^2
	医学図書数		国内図書：　1,010　冊、国外図書：　910　冊
	医学雑誌数		国内雑誌：　76　種類、国外雑誌：　44　種類
	図書室の利用可能時間		00：00　～　24：00　　24時間表記
	文献データベース等の利用環境		Medline等の文献データベース（1）有　０．無）、教育用コンテンツ（1）有　０．無）、 その他（　　）
			利用可能時間（　00：00　～　24：00　）24時間表記
	医学教育用機材の整備状況		医学教育用シミュレーター（1）有　０．無）、 その他（　　）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－３－

病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

18. 病歴管理体制 （基幹型・協力型記入）	病歴管理の責任者の氏名及び役職		ﾌﾘｶﾞﾅ　ヨシハラ　ナオコ 氏名（姓）　吉原　（名）　奈穂子 役職　病歴管理室（診療情報管理士）　係長
	診療に関する諸記録の管理方法		①　中央管理　２．各科管理 その他（具体的に：　　）
	診療録の保存期間		（　14　）年間保存
	診療録の保存方法		１．文書　②　電子媒体 その他（具体的に：　　）
19. 医療安全管理体制 （基幹型・協力型記入）	安全管理者の配置状況		①　有（　1　名）　０．無 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。
	安全管理部門の設置状況		職員：専任（　2　）名、兼任（　14　）名 主な活動内容：例）「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 インシデント・アクシデントの報告、分析評価、 各部署からの医療安全に係る検討事項の検討、事故報告 その他、医療安全に係る情報の伝達・報告
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況		患者相談窓口の責任者の氏名等： ﾌﾘｶﾞﾅ　カシワギ　マシホ 氏名（姓）　柏木　（名）　真志保 役職　医事課　課長 対応時間（　9：00　～　17：00）24 時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無：　①　有　０．無
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況		①　有　０．無 指針の主な内容： 医療安全委員会規定、医療事故防止対策マニュアル
	医療に係る安全管理委員会の開催状況		年（　12　）回 活動の主な内容： インシデント・アクシデントの報告、分析評価、各部署からの医療安全委に係る検討事項の検討、事故報告、その他、医療安全に係る情報の伝達・報告
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況		年（　20　）回 研修の主な内容： 輸血、放射線被爆、誤嚥予防、転落・転倒阻止、造影剤使用　等
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策		医療機関内における事故報告等の整備：　①　有　０．無 その他の改善のための方策の主な内容： 各部署からの提出されたインシデント・アクシデントレポートによる把握と RCA 実施、重要な事例は医療安全部門で RCA 実施
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 （基幹型・協力型記入）			修了：　6　名 中断：　0　名
21. 現に受け入れている研修医の数 （基幹型・協力型記入）			前々年度　前年度　当該年度 １　年　6　6　8 ２　年　6　7　6
22. 受入可能定員 （基幹型・協力型記入）	許可病床数（歯科の病床数を除く。）から算出		許可病床数（　301　）床÷10＝（　30.1　）名
	患者数から算出		年間入院患者数（　9,372　）人÷100＝（　93.7　）名
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 （基幹型・協力型記入） 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。			1. 精神保健福祉士：　名（常勤：　名、非常勤：　名） 2. 作業療法士：　名（常勤：　名、非常勤：　名） 3. 臨床心理技術者：　名（常勤：　名、非常勤：　名） 9. その他の精神科技術職員： ＿＿＿名（常勤：　名、非常勤：　名）
24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 （基幹型記入） JCEP による評価受審の有無を記載してください。			①　有　（　2023 年　9　月　20　日）　０．無 有を選択した場合には、直近の受審日を記入してください。 受審状況有りの場合、結果の公表　１．有　⓪　無

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 （基幹型記入）			＊　別紙５に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 （基幹型・協力型記入）			女性　１年次研修医（　０　）名　２年次研修医（　０　）名 男性　１年次研修医（　０　）名　２年次研修医（　０　）名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 （基幹型・協力型記入）	院内保育所		院内保育所の有無　（１）有　０．無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください（　　時　　分 ～　　時　　分）
			病児保育　（１．有（０）．無） 夜間保育　（（１）．有　０．無）
			上記保育所は研修医の子どもに使用可能か　（（１）．可　０．不可）
	保育補助		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助　（１．有（０）．無）
			その他の補助（具体的に：　　）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所　（１）有　０．無） 授乳スペース　（１）有　０．無）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）		（　　）
	研修医のライフイベントの相談窓口		（１）有　　０．無 窓口の名称がある場合記入（　　総務課、臨床研修センター　　） 窓口の専任担当　１．有（　　名）（０）．無
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入（　　ハラスメント対策室　　） 窓口の専任担当（１）有（　１　名）　０．無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
28. 研修プログラムの名称 （基幹型・協力型記入） プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称： **札幌徳洲会病院　臨床研修プログラム 2026** プログラム番号：030011251
29. 研修医の募集定員 （基幹型記入）			１年次：　７　名、２年次：　７　名
30. 研修医の募集及び採用の方法 （基幹型記入）	研修プログラムに関する問い合わせ先		ﾌﾘｶﾞﾅ　ナカジョウ　ヒデキ 氏名（姓）　中條　（名）　秀樹 所属　総務課／臨床研修センター　役職　係長 電　話：（　011　）　890　―　1110　（代表） ＦＡＸ：（　011　）　896　―　2202 e-mail：　dr-edu-satutoku@tokushukai.jp URL：http:// www2.satutoku.jp/
	資料請求先		住所 〒　0　0　4　―　0　0　4　1　（　北海　都・（道）・府・県） 札幌市厚別区大谷地東１丁目１番１号 担当部門　担当者氏名　ﾌﾘｶﾞﾅ　ナカジョウ　ヒデキ 姓　中條　名　秀樹 電　話：（　011　）　890　―　1110　（代表） ＦＡＸ：（　011　）　896　―　2202 e-mail：　dr-edu-satutoku@tokushukai.jp URL：http:// www2.satutoku.jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） （基幹型記入）	募集方法		(1) 公募 ２．その他（具体的に：　　）
	応募必要書類 （複数選択可）		１．履歴書、(2) 卒業(見込み)証明書、３．成績証明書、 ４．健康診断書、(5) その他(具体的に：臨床研修志望志願書「札幌徳洲会病院指定」、小論文)
	選考方法 （複数選択可）		(1) 面接 ２．筆記試験 その他（具体的に：臨床実習、小論文、適性検査）
	募集及び選考の時期		募集時期：　7　月　1　日頃から 選考時期：　8　月　1　日頃から
	マッチング利用の有無		(1) 有　０．無
31. 研修プログラムの名称及び概要 （基幹型記入）			概要：＊　別紙３に記入 （作成年月日：西暦　2026　年　4　月　1　日）
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） （基幹型記入） ＊　プログラム責任者の履歴を様式Ａ-２に記入 ＊　副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式Ａ-２に記入			（プログラム責任者） ﾌﾘｶﾞﾅ　　シタン　　ユイ 氏名（姓）　士反　／　氏名（姓）　唯衣 所属　整形外科外傷センター　　役職　部長 （副プログラム責任者） １．有（　　名）　(0) 無
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 （基幹型記入） 全ての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。			＊　別紙４に記入
34. インターネットを用いた評価システム			(1) 有（　・EPOC　・その他（　　）　）　０．無
35. 研修開始時期 （基幹型、地域密着型記入）			西暦　2026　年　4　月　1　日
36. 研修医の処遇 （基幹型・協力型記入）	処遇の適用 （基幹型臨床研修病院は、２に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）		１．基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 １を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 (2) 病院独自の処遇とする。
	常勤・非常勤の別		(1) 常勤　２．非常勤
	研修手当		一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（　308,000　円） 賞与／年（　410,000　円） 二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（　329,000　円） 賞与／年（　658,000　円） 時間外手当：(1) 有　０．無 休日手当　：　１．有　(0) 無
	勤務時間		基本的な勤務時間（　8：30　～　17：00　）24 時間表記 休憩時間（　12：00　～　13：00　） 時間外勤務の有無：(1) 有　０．無
	休暇		有給休暇（１年次：　10　日、２年次：　11　日） 夏季休暇（(1) 有　０．無） 年末年始（(1) 有　０．無） その他休暇（具体的に：　慶弔休暇　等　　）
	当直		回数（約　6　回／月）
	研修医の宿舎（再掲）		(1) 有（単身用：　16　戸、世帯用：　　戸） ０．無（住宅手当：　　円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「０」と記入してください。
	研修医室（再掲）		(1) 有（　１　室）　０．無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
	社会保険・労働保険		公的医療保険(　組合健康保険　) 公的年金保険(　厚生年金保険　) 労働者災害補償保険法の適用（(1) 有　０．無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（１．有　(0) 無） 雇用保険（(1) 有　０．無）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－６－

病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） （基幹型・協力型記入）	健康管理		健康診断（年　2　回） その他（具体的に　　）
	医師賠償責任保険の扱い		病院において加入（1）する　0．しない） 個人加入（１．強制（0）任意）
	外部の研修活動		学会、研究会等への参加：（1）可　0．否
			学会、研究会等への参加費用支給の有無：（1）有　0．無
	院内保育所（再掲）		院内保育所の有無　（1．有　0．無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください　（　00　時　00　分　～　24　時　00　分）
			病児保育　（１．有　（0．）無） 夜間保育　（1）有　0．無）
			上記保育所は研修医の子どもに使用可能か　（1）可　0．不可）
	保育補助（再掲）		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助　（１．有（0）無）
			その他の補助（具体的に：　　）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）		休憩場所　（1）有　0．無） 授乳スペース　（1）有　0．無）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）		（　　）
	研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）		（1）有　0．無 窓口の名称がある場合記入（　総務課、臨床研修センター　） 窓口の専任担当　１．有（　名）（0）無
	各種ハラスメントの相談窓口（再掲）		窓口の名称を記入（　ハラスメント対策室　） 窓口の専任担当（1）有（　名）　0．無
37. 研修医手帳（基幹型記入）			（1）有　0．無
38. 連携状況（基幹型記入）			＊　様式Ａ－６に記入

※欄は、記入しないこと。

（記入要領）

1　研修プログラムを変更する場合には「１．研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「２．研修プログラムの新設」に○をつけること。

2　報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「１．基幹型臨床研修病院　２.協力型臨床研修病院」の番号に○をつけること。

3　特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度（以下「報告・届出年度」という。）の４月１日現在で作成すること。

4　既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。

5　各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているので、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。

6　（基幹型・協力型記入）と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院の全ての臨床研修病院が記入対象となること。

7　（１．有　０．無）のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけること。

8　項目番号１から 26 までについては、年次報告において記入すること。

9　研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 27 から 37 までについても記入すること。

10　※欄は、記入しないこと。

11　「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とすること。

12　「病院群の構成等」欄は、病院群を構成する全ての臨床研修病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。

13　「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。

14　「医師（研修医を含む。）の員数」欄について

（１）「医療法第 21 条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」（平成 10 年６月 26 日付け健政発第 777 号・医薬発第 574 号）に基づき、当該病院に勤務する医師（研修医を含む。）について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。

（２）「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間の全てを勤務する者をいうものであること。

（３）「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。

※　換算式

$$\frac{\text{非常勤医師の１週間の勤務時間数}}{\text{常勤医師の１週間の勤務時間数}} = \text{常勤換算をした数（小数第二位を四捨五入）}$$

（４）「計（常勤換算）」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。

（５）「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第 19 条第１項第１号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること（患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の１日平均とすること。）。

※　算出式

$$\left[\frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）}}{3} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）}\right.$$
$$\left. + \frac{\text{外来患者数（精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。）}}{2.5} + \frac{\text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数}}{5} - 52\right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$

ただし、医療法施行規則第 43 条の２に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。

（６）当該病院の研修プログラムで研修を行っている全ての研修医の氏名等について、様式Ａ－３に記入すること（歯科医師は記入しない。）。

15　「救急医療の提供の実績」欄について

（１）「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」（昭和 39 年厚生省令第 186 号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日（西暦）及び告示番号を記入するものであること。

（２）「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に○をつけるものであること。

（３）「救急専用診療（処置）室の有無」欄は、救急専用診療（処置）室を有する場合には、「１．有」に○をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「０．無」に○をつけること。

（４）「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数（来院方法を問わず、全ての件数）、「１日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数（365 又は 366）で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうちで来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。

（５）「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。

（６）「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙４に記入すること。

（７）「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に○をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。

16　「医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。

17　「診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数」欄は、入院患者・外来患者の数においては、年次報告、研修プログラム変更・新設届出共に提出の前年度の実績を記入すること。研修医の数においては、年次報告では提出年度の前年度の実績と当該年度の想定を別葉にて記入し、研修プログラム変更・新設届出では、提出年度の次年度及び次々年度の想定を別葉にて記入すること。

17　「病床の種別ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日０時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。

※　算出式

$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1/2\text{（新入院患者数＋退院患者数）}} \quad = \text{平均在院日数（小数第二位を四捨五入）}$$

18　「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。

19　「臨床病理検討会（ＣＰＣ）の実施状況」欄について

（１）「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したＣＰＣの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入すること。

（２）「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。

（３）「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「１．有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「０．無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「（　　）大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「（　　）病院」に当該病院名を記入すること。

20　「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について

（１）「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「１．有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「０．無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律○○円、最低○○円から最高○○円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「０円」と記入すること。）。

（２）「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「１．有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「０．無」に○をつけること。

21　「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について

（１）「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline 等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「１．有」に○をつけ、利用できない場合には「０．無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他（　　）」にその内容を記入すること。

（２）「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他（　　）」にその内容を記入すること。

22　「病歴管理体制」欄について

（１）「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「１．中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「２．各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。

（２）「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「１．文書」、電子媒体により保存している場合には「２．電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。

23　「医療安全管理体制」欄について

（１）「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「１．有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者

を配置していない場合には「０．無」に○をつけること。

（２）「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。

（３）「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「１．有」に○をつけ、有さない場合には「０．無」に○をつけること。

24　「現に受け入れている研修医数」欄は、当該病院で実際に研修した全ての研修医数を記入すること。基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院である場合は、協力型として受け入れた研修医も合計すること。基幹型臨床研修病院として管理している研修医が、協力型臨床研修病院で 1 年間研修を行い、基幹型臨床研修病院である当該病院で研修を行わない場合は、数に含まないこと。

25　「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（÷10）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数＋報告・届出年度の前年度の新規入院実患者数）からの算出（÷100）の双方とも記入すること。

26　「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。

27　「前年度に育児休業を取得した研修医の数」は、当該年度に育児休業を取得した研修医がいる場合は、男女、年次別にその人数を記入すること。

28　「研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項」欄については、

（１）「院内保育所」欄は、病院内に保育所等の保育施設を有している場合は「１．有」に○をし、保育所の基本的な開所時間を記入すること。ない場合には「０．無」に○をすること。「病児保育」・「夜間保育」欄は、院内保育所で病児保育・夜間保育を行っている場合は、それぞれにつき「１．有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「０．無」に○をすること。「上記保育所は研修医の子どもに使用可能か」欄は、上記で回答した保育所に研修医が子どもを預けることが可能な場合は「１．可」に○をし、預けることができない場合は「０．不可」に○をすること。

（２）「保育補助」欄は、ベビーシッター・一時保育等利用時の補助を病院が行っている場合は「１．有」に○をし、ない場合は「０．無」に○をすること。その他に何らかの保育補助を行っている場合は、その他欄にその内容を具体的に記入すること。

（３）「体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所」欄は、病院内に研修医が使用できる休憩場所や授乳スペースを有している場合は、それぞれにつき「１．有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「０．無」に○をすること。

（４）「その他育児関連施設・取組」欄は、上記（１）～（３）に該当しない、育児関連施設を有している場合や育児関連の取組を行っている場合（院外施設・制度との連携した取組も含む）は、回答欄内にその内容を具体的に記入すること。

（５）「研修医のライフイベント相談窓口」欄は、病院内に研修医がライフイベントについて相談できる窓口を設置している場合は「１．有」に○をし、ない場合は「０．無」に○をすること。「１．有」を選択した病院は、その窓口の名称がある場合は記載し、窓口の専任担当がいる場合は「１．有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「０．無」に○をすること。

（６）「各種ハラスメント相談窓口」欄は、病院内に研修医が各種ハラスメントについて相談できる窓口の名称について記載し、窓口の専任担当がいる場合は「１．有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「０．無」に○をすること。

29　「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。

30　「インターネットを用いた評価システム」欄は、該当するものに○をつけ、「１．有」を選択した場合は、EPOC かその他を選択すること。

31　「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている１年次及び２年次の合計が受入可能定員を超えないこと。

32　「研修医の募集及び採用の方法」欄について

（１）「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「１．公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。

（２）「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類全てに○をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。

（３）「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するもの全てに○をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。

（４）「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。

（５）「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「１．有」に○をし、マッチングを利用しない場合には「０．無」に○をすること。

33　「研修医の処遇」欄について

（１）「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、２に○をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、１に○をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくとも差し支えないこと。）、また、病院独自の処遇とする場合には、２に○をつけること。

（２）「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、１年次及び２年次の基本手当の額（税込み）、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「１．有」に、支給しない場合には「０．無」に○をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。

（３）「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「１．有」に、ない場合には「０．無」に○をつけること。

（４）「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、１年次及び２年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有無について該当するものに○をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的休暇名を記入すること。

（５）「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。

（６）「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険（　　）」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険（　　）」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに○をつけること。

（７）「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。

（８）「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに○をつけること。

（９）「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに○をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無に

ついても、該当するものに〇をつけること。

様式Ａ－10 別紙１

（No.1）

研修プログラム変更

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和６年度開催回数　３　回）

病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　カネダ　マコト 姓　金田　名　眞	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	副院長　／　小児科　主任部長 血友病センター　センター長	研修管理委員長 臨床研修指導医
フリガナ　シタン　ユイ 姓　士反　名　唯衣	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	整形外科外傷センター　部長	プログラム責任者 臨床研修指導医
フリガナ　オクヤマ　アツシ 姓　奥山　名　淳	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	院長	研修管理委員長 臨床研修指導医
フリガナ　クラタ　ヨシアキ 姓　倉田　名　佳明	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	副院長 整形外科外傷センター　センター長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　キノ　ヤスヒサ 姓　紀野　名　泰久	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	副院長 外科　主任部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　ムラカミ　トモアキ 姓　村上　名　智明	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	副院長 小児循環器　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　ヒラヤマ　スグル 姓　平山　名　傑	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	副院長 救急科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　アシダ　トシフミ 姓　蘆田　名　知史	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	特任副院長 IBD（炎症性腸疾患）センター　センター長	研修管理委員
フリガナ　オリイ　フミカ 姓　折居　名　史佳	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	IBD（炎症性腸疾患）センター　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　セキヤマ　ノブオ 姓　関山　名　伸男	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	内科　部長	研修管理委員
フリガナ　アズマ　ナオキ 姓　東　名　直樹	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	内科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和６年度開催回数　３　回）

病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　ソメヤ　テツフミ 姓　染谷　名　哲史	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	内科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　フクダ　カズヒサ 姓　福田　名　一寿	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	消化器内科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　サトウ　ヤスナガ 姓　佐藤　名　康永	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	消化器内科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　ナガカワ　タツヤ 姓　長川　名　達哉	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	消化器内科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　アラキ　マコト 姓　荒木　名　真	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	腎臓内科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　オノデラ　ヤスヒロ 姓　小野寺　名　康博	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	腎臓内科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　マツモト　アキラ 姓　松本　名　啓	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	糖尿病内科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　アダチ　マサアキ 姓　安達　名　正晃	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	血液内科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　サイトウ　タクミ 姓　斉藤　名　琢巳	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	外科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　シロタ　マコト 姓　城田　名　誠	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	外科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　ナガオ　トモヤ 姓　長尾　名　知哉	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	外科・乳腺外科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和６年度開催回数　３　回）

病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　クラウチ　ノブアキ 姓　倉内　名　宣明	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	外科　胆道外科顧問	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　ミヤタケ　ツカサ 姓　宮武　名　司	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	心臓血管外科　部長	研修管理委員
フリガナ　イデウチ　ナツコ 姓　出内　名　なつ子	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	麻酔科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　ヤマモト　シュウジ 姓　山本　名　修司	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	麻酔科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　オカ　トシアキ 姓　岡　名　敏明	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	小児科　臨床顧問 血友病センター　センター長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　ナリタ　ミツオ 姓　成田　名　光生	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	小児感染症　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　カワイ　キイチロウ 姓　河井　名　紀一郎	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	産婦人科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　ワクイ　ユキオ 姓　涌井　名　之雄	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	産婦人科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　ミヤギ　ノボル 姓　宮城　名　登	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	整形外科　主任部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　ハラダ　ヒデジ 姓　原田　名　栄志	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	整形外科　部長	研修管理委員
フリガナ　クロベ　ヤスヒロ 姓　黒部　名　恭啓	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	整形外科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和６年度開催回数　３　回）

病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　サイトウ　ジョウタ 姓　齋藤　名　丈太	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	整形外科外傷センター　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　タカハシ　ノブユキ 姓　高橋　名　信行	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	整形外科外傷センター　部長	研修管理委員
フリガナ　オオノ　ケンタロウ 姓　大野　名　健太郎	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	形成外科外傷センター　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　シギョウ　ヒロシ 姓　執行　名　寛	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	耳鼻咽喉科　主任部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　カタヤマ　アキヒロ 姓　片山　名　昭公	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	耳鼻咽喉科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　アサガ　ヒロタカ 姓　浅賀　名　浩孝	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	皮膚科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　ヤスイ　フミノリ 姓　安井　名　文智	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	眼科　医長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　カタダ　リュウジ 姓　片田　名　竜司	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	放射線科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　サクマ　アキヒロ 姓　佐久間　名　明洋	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	放射線科　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　ヤナイ　ミツル 姓　柳内　名　充	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	病理診断科　部長	研修管理委員
フリガナ　オガワ　ヤヨイ 姓　小川　名　弥生	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	病理診断科　部長	研修管理委員

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和６年度開催回数　３　回）

病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　ナガイ　リツコ 姓　永井　名　りつ子	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	健康管理センター　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　ヤマダ　タツヤ 姓　山田　名　達也	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	プライマリセンター　部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　サイジョウ　マサジ 姓　西條　名　正二	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	プライマリセンター　医長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　マツノ　タマエ 姓　松野　名　玉枝	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	看護部長	研修管理委員 看護部門の責任者
フリガナ　ミヤモト　ヒロヨシ 姓　宮本　名　浩義	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	事務局長	研修管理委員 事務部門の責任者
フリガナ　ヨシハラ　サトシ 姓　吉原　名　聡	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	事務部長	研修管理委員
フリガナ　テライ　チヒロ 姓　寺井　名　ちひろ	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	医局秘書	研修管理委員
フリガナ　ナカジョウ　ヒデキ 姓　中條　名　秀樹	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	臨床研修センター	研修管理委員
フリガナ　イケダ　カズキ 姓　池田　名　一貴	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院	臨床研修センター	研修管理委員
フリガナ　オオシマ　トシノブ 姓　大島　名　利信	森林公園町内会	顧問	研修管理委員 外部委員
フリガナ　ツチヤ　タカシ 姓　土屋　名　隆	北海道退職校長会	札幌厚別支部　支部長	研修管理委員 外部委員

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和６年度開催回数　３　回）

病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　モリ　トシミツ 姓　森　名　利光			研修管理委員 外部委員
フリガナ　ヤザキ　カズオ 姓　矢崎　名　一雄	医療法人財団老蘇会　静明館診療所	院長	研修管理委員 外部委員
フリガナ　カトウ　タツヤ 姓　加藤　名　達哉	北海道大学病院 北海道大学大学院医学研究院	臨床研修センター　センター長 呼吸器外科　教授	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　ワタナベ　アツシ 姓　渡辺　名　敦	札幌医科大学附属病院 札幌医科大学	病院長 呼吸器外科　教授	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　マキノ　ユウイチ 姓　牧野　名　雄一	旭川医科大学病院 旭川医科大学	卒後臨床研修センター　センター長 地域共生医育統合センター長　教授	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　ヨシダ　ヒデアキ 姓　吉田　名　英昭	JR 札幌病院	副院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　マツダ　ノリフミ 姓　松田　名　律史	医療法人徳洲会　札幌東徳洲会病院	放射線診断科・救急科 部長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　ウツイ　ヒロアキ 姓　控井　名　博明	医療法人重仁会　大谷地病院	精神科　部長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　マツムラ　ユウジ 姓　松村　名　祐志	医療法人徳洲会　千葉徳洲会病院	消化器内科　部長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　ゴンドウ　ガクジ 姓　権藤　名　学司	医療法人徳洲会　湘南大磯病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
フリガナ　イノウエ　カズヒト 姓　井上　名　和人	医療法人徳洲会　大和徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和６年度開催回数　３　回）

病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　タカシマ　ヤスヒデ 姓　高島　名　康秀	医療法人徳洲会　榛原総合病院	副院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　ニイロ　ナオヒサ 姓　新納　名　直久	医療法人徳洲会　徳之島徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　オノ　ワタル 姓　尾野　名　亘	医療法人徳洲会　神戸徳洲会病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
フリガナ　ホサカ　セイジ 姓　保坂　名　征司	医療法人徳洲会　鹿児島徳洲会病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
フリガナ　ミツモト　ヨウジロウ 姓　満元　名　洋二郎	医療法人徳洲会　名瀬徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　テラダ　ヤスシ 姓　寺田　名　康	医療法人徳洲会　庄内余目病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　イサイ　ヒデヤ 姓　井齊　名　偉矢	医療法人徳洲会　日高徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　ミズシマ　ユタカ 姓　水島　名　豊	医療法人徳洲会　共愛会病院	名誉院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　イシカワ　マコト 姓　石川　名　真	医療法人徳洲会　白根徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　テラサカ　シュンスケ 姓　寺坂　名　俊介	札幌柏葉会病院	理事長 院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　ホリ　タカキ 姓　堀　名　隆樹	医療法人徳洲会　鎌ヶ谷総合病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和６年度開催回数　３　回）

病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　マセ　タカヒロ 姓　間瀬　名　隆弘	医療法人徳洲会　大垣徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　オケガワ　タカツグ 姓　桶川　名　隆嗣	医療法人徳洲会　武蔵野徳洲会病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
フリガナ　タチカワ　タカヒツ 姓　立川　名　隆光	医療法人徳洲会　茅ヶ崎徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　オギノ　ヒデミツ 姓　荻野　名　秀光	医療法人徳洲会　成田富里徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　エンドウ　キヨシ 姓　遠藤　名　清	医療法人徳洲会　生駒市立病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
フリガナ　タバラ　ヒデキ 姓　田原　名　英樹	医療法人徳洲会　出雲徳洲会病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
フリガナ　サカモト　トシキ 姓　坂本　名　俊樹	医療法人徳洲会　四街道徳洲会病院	院長補佐	研修実施責任者 臨床研修指導医
フリガナ　タケノウチ　ゴウ 姓　竹之内　名　豪	医療法人徳洲会　帯広徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　ニシモト　ヨシヤ 姓　西元　名　嘉哉	医療法人徳洲会　大隅鹿屋病院	内科医員	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　ササカベ　ヒロシ 姓　笹壁　名　弘嗣	医療法人徳洲会　新庄徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　ノダ　カズシゲ 姓　野田　名　一成	公立種子島病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和６年度開催回数　３　回）

病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　ヤマグチ　マサシ 姓　山口　名　昌司	医療法人徳新会　山北徳新会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　コバヤシ　ススム 姓　小林　名　奏	医療法人徳洲会　喜界徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　タカマツ　ジュン 姓　高松　名　純	医療法人徳洲会　瀬戸内徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　シンヤ　カヨコ 姓　新家　名　佳代子	医療法人徳洲会　屋久島徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　フジサキ　ヒデアキ 姓　藤崎　名　秀明	医療法人徳洲会　沖永良部徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　タカスギ　カシヤ 姓　高杉　名　香志也	医療法人徳洲会　与論徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　カネシロ　タカオ 姓　兼城　名　隆雄	医療法人徳洲会　宮古島徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　シモダ　ミツヨシ 姓　霜田　名　光義	医療法人徳洲会　皆野病院	外科部長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　オカ　ススム 姓　岡　名　進	医療法人徳洲会　笠利病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　マツモト　シュウイチ 姓　松本　名　修一	医療法人徳洲会　宇和島徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　コバタ　シンヤ 姓　小畑　名　慎也	医療法人徳洲会　石垣島徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和６年度開催回数　３　回）

病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　シジュウボウ　カツヤ 姓　四十坊　名　克也	医療法人徳洲会　札幌南徳洲会病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　ナカジマ　カズタカ 姓　中島　名　一貴	せたな町立国保病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　ノグチ　シュウジ 姓　野口　名　修二	医療法人徳洲会　山川病院	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　ノウジュウ　ミホ 姓　能重　名　美穂	医療法人徳洲会　館山病院	内科医長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　クニモト　ナオヒコ 姓　國本　名　尚彦	医療法人健康会　おおあさクリニック	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　モロイ　クニタケ 姓　師井　名　邦竹	ニセコインターナショナルクリニック	院長	研修管理委員 研修実施責任者
フリガナ　タナカ　トシノブ 姓　田中　名　俊誠	介護老人保健施設　コスモス	施設長	研修管理委員 研修実施責任者

※　１ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.　)」欄にページ数を記入すること。

7. 病院群の構成等

様式Ａ－10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院（北海道）

研修プログラム変更（令和８年度プログラムの病院群）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
北海道	札幌	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院		北海道	札幌		JR札幌病院 （病院施設番号:030005）		鹿児島県	奄美	削除	医療法人徳洲会 徳之島徳洲会病院 （病院施設番号:030951）		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				北海道	札幌		北海道大学病院 （病院施設番号:030010）		鹿児島県	奄美	削除	医療法人徳洲会 名瀬徳洲会病院 （病院施設番号:031000）		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				北海道	札幌		医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院 （病院施設番号:030014）		北海道	日高	削除	医療法人徳洲会 日高徳洲会病院 （病院施設番号:031061）		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				北海道	札幌		医療法人重仁会 大谷地病院 （病院施設番号:030017）		北海道	十勝		医療法人徳洲会 帯広徳洲会病院 （病院施設番号:031070）		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				北海道	札幌		札幌医科大学附属病院 （病院施設番号:030018）		山梨県	中北	削除	医療法人徳洲会 白根徳洲会病院 （病院施設番号:031122）		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				北海道	上川中部		旭川医科大学病院 （病院施設番号:030026）		鹿児島県	肝属		医療法人徳洲会 大隅鹿屋病院 （病院施設番号:031123）		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				千葉県	東葛南部		医療法人徳洲会 千葉徳洲会病院 （病院施設番号:030157）		山形県	最上		医療法人徳洲会 新庄徳洲会病院 （病院施設番号:031124）		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				神奈川県	湘南西部		医療法人徳洲会 湘南大磯病院 （病院施設番号:030287）		鹿児島県	熊毛	追加	公立種子島病院 （病院施設番号:032248）		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				神奈川県	県央		医療法人徳洲会 大和徳洲会病院 （病院施設番号:030293）		北海道	札幌		介護老人保健施設 コスモス （病院施設番号:032446）		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				静岡県	志太榛原		榛原総合病院 （病院施設番号:030395）		新潟県	下越		医療法人徳新会 山北徳新会病院 （病院施設番号:032540）		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				鹿児島県	奄美	追加	医療法人徳洲会 徳之島徳洲会病院 （病院施設番号: 030951 ）		鹿児島県	奄美		医療法人徳洲会 喜界徳洲会病院 （病院施設番号:033277）		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				兵庫県	神戸市		医療法人徳洲会 神戸徳洲会病院 （病院施設番号:030986）		鹿児島県	奄美		医療法人徳洲会 瀬戸内徳洲会病院 （病院施設番号:033278）		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				鹿児島県	鹿児島		医療法人徳洲会 鹿児島徳洲会病院 （病院施設番号:030999）		鹿児島県	奄美		医療法人徳洲会 屋久島徳洲会病院 （病院施設番号:033279）		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				鹿児島県	奄美	追加	医療法人徳洲会 名瀬徳洲会病院 （病院施設番号: 031000 ）		鹿児島県	奄美		医療法人徳洲会 沖永良部徳洲会病院 （病院施設番号:033280）		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				山形県	庄内		医療法人徳洲会 庄内余目病院 （病院施設番号:031060）		鹿児島県	奄美		医療法人徳洲会 与論徳洲会病院 （病院施設番号:033281）		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				北海道	日高	追加	医療法人徳洲会 日高徳洲会病院 （病院施設番号: 031061 ）		沖縄県	宮古		医療法人徳洲会 宮古島徳洲会病院 （病院施設番号:033295）		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				北海道	南渡島		医療法人徳洲会 共愛会病院 （病院施設番号:031121）		埼玉県	秩父		医療法人徳洲会 皆野病院 （病院施設番号:041002）		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
北海道	札幌	札幌徳洲会病院 (病院施設番号:030011)		山梨県	中北	追加	医療法人徳洲会 白根徳洲会病院 (病院施設番号: 031122)		鹿児島県	奄美		医療法人徳洲会 笠利病院 (病院施設番号:041003)		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				北海道	札幌		札幌柏葉会病院 (病院施設番号:040040)		愛媛県	宇和島		医療法人徳洲会 宇和島徳洲会病院 (病院施設番号:041004)		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				千葉県	東葛南部		医療法人徳洲会 鎌ケ谷徳洲会病院 (病院施設番号:090016)		沖縄県	八重山		医療法人徳洲会 石垣島徳洲会病院 (病院施設番号:041005)		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				岐阜県	西濃		医療法人徳洲会 大垣徳洲会病院 (病院施設番号:100015)		北海道	札幌		医療法人徳洲会 札幌南徳洲会病院 (病院施設番号:056506)		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				東京都	北多摩南部		医療法人徳洲会 武蔵野徳洲会病院 (病院施設番号:168115)		北海道	北渡島桧山		せたな町立国保病院 (病院施設番号:060018)		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				神奈川県	湘南東部		医療法人徳洲会 茅ヶ崎徳洲会病院 (病院施設番号:168313)		鹿児島県	南薩		医療法人徳洲会 山川病院 (病院施設番号:076095)		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				千葉県	印旛		医療法人徳洲会 成田富里徳洲会病院 (病院施設番号:168317)		千葉県	安房		医療法人徳洲会 館山病院 (病院施設番号:188802)		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				奈良県	西和		医療法人徳洲会 生駒市立病院 (病院施設番号:168379)		北海道	札幌		医療法人健康会 おおあさクリニック (病院施設番号:076095)		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				島根県	出雲		医療法人徳洲会 出雲徳洲会病院 (病院施設番号:210001)		北海道	後志		ニセコインターナショナル クリニック (病院施設番号:076095)		札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7
				千葉県	印旛	追加	医療法人徳洲会 四街道徳洲会病院 (病院施設番号: 250001)							札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2025 札幌徳洲会病院臨床研修プログラム 2026	7

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員

理由
徳洲会グループ病院は2021年度に複数あった法人が同一法人に統一され、医師の往来が活発化しております。
その中で、研修医にも地域によって違う診療体制や症例などを経験、多種多様な研修してもらうため、必要な症例数があり指導医が在籍している病院に限り協力型施設として追加をしました。

上記は「医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行について（医政発第0612004号）」に定める以下の要件に合致しているものであると考えております。
「医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行について（医政発第0612004号）」
５．臨床研修病院の指定の基準
（１）基幹型臨床研修病院の指定の基準
チ
（イ） 地域医療のシステム化を図り、臨床研修病院群における緊密な連携を保つため、臨床研修病院群を構成する臨床研修病院及び臨床研修協力施設（病院又は診療所に限る。）は、原則、同一の二次医療圏内又は同一の都道府県内にあることを基本とし、それらの地域を越える場合は、以下のような正当な理由があること。
①（略）
②（略）
③その他、基幹型臨床研修病院と連携し、十分な指導体制の下で様々なバリエーションの経験及び能力形成が可能であり、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるような基本的な診療能力を身に付けることのできる良質な研修が見込まれる場合であること。

※　該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※　病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※　当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：	医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院
病院施設番号：	030011

区　　分	内科	救急部門	外科	麻酔科（部門）	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修科目の診療科			その他の研修を行う診療科			合計
							産科	婦人科					外科（再掲）	整形外科（再掲）	整形外科外傷センター（再掲）	
年間入院患者実数 （）内は救急件数又は分娩件数	4,316	－ (8,003)	2,480	0	1,309	707 (269)	（　）						632	260	1,249	8,812
年間新外来患者数	2,451	3.656	1.367	0	1.324	372							316	69	276	9,169
１日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	140.5 (294)	21.9 (365)	114.6 (294)	0 (0)	48.1 (294)	37.4 (294)	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	22.4 (294)	34.6 (294)	32.3 (294)	
平均在院日数	14.0	－	16.6	0	4.1	6.5							10.6	21.7	19.9	
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医）数）	33 (13)	2 (1)	18 (12)	8 (4)	8 (7)	4 (3)	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	6 (5)	4 (2)	5 (3)	73 (40)

※　「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「１日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び 14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※　「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

病院施設番号： 030011

区　　分	その他の研修を行う診療科																合計
	心臓血管外科（再掲）	脳神経外科（再掲）	形成外科（再掲）	耳鼻咽喉科	皮膚科	眼科	泌尿器科	放射線科	病理診断科								
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	47	0	292	374	0	186	0	0	0								560
年間新外来患者数	1	7	698	336	55	66	21	0	0								478
１日平均外来患者数 ( ) 内は年間外来診療日数	2.9 (96)	5.3 (96)	28.3 (244)	22.8 (294)	23.9 (144)	24.5 (244)	15.3 (96)	0 (0)	0 (0)								
平均在院日数	15.3	0	11.8	3.9	0	1.3	0	0	0								
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医）数）	2 (1)	0 (0)	1 (1)	2 (2)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	4 (2)	2 (0)								10 (6)

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（令和 6 年度分）		臨床研修病院の名称：医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院 病院施設番号：030011												
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～4 週	5～8 週	9～12 週	13～16 週	17～20 週	21～24 週	25～28 週	29～32 週	33～36 週	37～40 週	41～44 週	45～48 週	49～52 週
札幌徳洲会病院	内科	3	3	3	4	4	4	3	3	3	4	4	4	4
北海道大学病院	内科	1	1	1				1	1	1				
札幌医科大学附属病院	内科													
	内科合計	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
札幌徳洲会病院	救急部門	1	1	1				1	1	1				
北海道大学病院	救急部門				1	1	1							
札幌医科大学附属病院	救急部門													
	救急部門合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
札幌徳洲会病院	外科	1	1	1				1	1	1				
北海道大学病院	外科				1									
札幌医科大学附属病院	外科													
	外科合計	1	1	1	1			1	1	1				
札幌徳洲会病院	麻酔科				1	1	1				1	1	1	
北海道大学病院	麻酔科							1						
札幌医科大学附属病院	麻酔科													
	麻酔科合計				1	1	1	1			1	1	1	
札幌徳洲会病院	小児科	1	1	1					1	1	1			
千葉徳洲会病院	小児科				1	1						1	1	
北海道大学病院	小児科							1						
札幌医科大学附属病院	小児科													
	小児科合計	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	
札幌徳洲会病院	産婦人科				1	1	1					1	1	1
千葉徳洲会病院	産婦人科	1	1					1	1					
北海道大学病院	産婦人科										1			
札幌医科大学附属病院	産婦人科													
	産婦人科合計	1	1		1	1	1	1	1		1	1	1	1
札幌徳洲会病院	選択科・自由選択科	１２	１２	１２	１２	１２	１２	１２	１２	１２	１２	１２	１２	１２

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（令和７年度分）		臨床研修病院の名称：医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院 病院施設番号：030011												
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
札幌徳洲会病院	内科	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5
北海道大学病院	内科							1	1	1				
札幌医科大学附属病院	内科				1	1	1				1	1	1	
新潟医療センター	内科													
	内科合計	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
札幌徳洲会病院	救急部門	1	1	1			1	1	1	1				
北海道大学病院	救急部門				1	1	1							
札幌医科大学附属病院	救急部門											1	1	
新潟医療センター	救急部門													
	救急部門合計	1	1	1	1	1	2	1	1	1		1	1	
札幌徳洲会病院	外科	1	1	1				1	1	1				1
北海道大学病院	外科				1	1	1							
札幌医科大学附属病院	外科										1	1	1	
新潟医療センター	外科										1			
	外科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1
札幌徳洲会病院	麻酔科			1	1	1	1				1	1	1	
北海道大学病院	麻酔科							1						
札幌医科大学附属病院	麻酔科								1					
新潟医療センター	麻酔科											1		
	麻酔科合計			1	1	1	1	1	1		1	2	1	
札幌徳洲会病院	小児科	1	1	1				1	1	1	1			
千葉徳洲会病院	小児科				1	1						1	1	1
北海道大学病院	小児科													
札幌医科大学附属病院	小児科						1							
新潟医療センター	小児科												1	
	小児科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
札幌徳洲会病院	産婦人科				1	1	1	1				1	1	1
千葉徳洲会病院	産婦人科		1	1					1	1	1			
北海道大学病院	産婦人科													
札幌医科大学附属病院	産婦人科													
新潟医療センター	産婦人科													
	産婦人科合計		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
札幌徳洲会病院	選択科・自由選択科	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（令和８年度分）														
								臨床研修病院の名称：医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院						
								病院施設番号：030011						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
札幌徳洲会病院	内科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5
北海道大学病院	内科	1	1	1				1	1	1				
札幌医科大学附属病院	内科				1	1	1				1	1	1	
新潟医療センター	内科				1	1	1	1	1	1				
	内科合計	5	5	5	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5
札幌徳洲会病院	救急部門	1	1	1			1	1	1	1				
北海道大学病院	救急部門				1	1	1							
札幌医科大学附属病院	救急部門											1	1	
新潟医療センター	救急部門	1	1	1										
	救急部門合計	2	2	2	1	1	2	1	1	1		1	1	
札幌徳洲会病院	外科	1	1	1				1	1	1				1
北海道大学病院	外科				1	1	1							
札幌医科大学附属病院	外科										1	1	1	
新潟医療センター	外科										1			
	外科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1
札幌徳洲会病院	麻酔科			1	1	1	1				1	1	1	
北海道大学病院	麻酔科							1						
札幌医科大学附属病院	麻酔科								1					
新潟医療センター	麻酔科											1		
	麻酔科合計			1	1	1	1	1	1		1	2	1	
札幌徳洲会病院	小児科	1	1	1				1	1	1	1			
千葉徳洲会病院	小児科				1	1						1	1	1
北海道大学病院	小児科							1						
札幌医科大学附属病院	小児科						1							
新潟医療センター	小児科												1	
	小児科合計	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	1
札幌徳洲会病院	産婦人科				1	1	1	1				1	1	1
千葉徳洲会病院	産婦人科		1	1					1	1	1			
北海道大学病院	産婦人科							1						
札幌医科大学附属病院	産婦人科	1												
新潟医療センター	産婦人科													1
	産婦人科合計	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2
札幌徳洲会病院	選択科・自由選択科	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（令和 9 年度分）

臨床研修病院の名称：医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

病院施設番号：030011

基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
札幌徳洲会病院	内科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5
北海道大学病院	内科	1	1	1				1	1	1				
札幌医科大学附属病院	内科				1	1	1				1	1	1	
新潟医療センター	内科				1	1	1	1	1	1				
	内科合計	5	5	5	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5
札幌徳洲会病院	救急部門	1	1	1			1	1	1	1				
北海道大学病院	救急部門				1	1	1							
札幌医科大学附属病院	救急部門											1	1	
新潟医療センター	救急部門	1	1	1										
	救急部門合計	2	2	2	1	1	2	1	1	1		1	1	
札幌徳洲会病院	外科	1	1	1				1	1	1				1
北海道大学病院	外科				1	1	1							
札幌医科大学附属病院	外科										1	1	1	
新潟医療センター	外科										1			
	外科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1
札幌徳洲会病院	麻酔科			1	1	1	1				1	1	1	
北海道大学病院	麻酔科							1						
札幌医科大学附属病院	麻酔科								1					
新潟医療センター	麻酔科											1		
	麻酔科合計			1	1	1	1	1	1		1	2	1	
札幌徳洲会病院	小児科	1	1	1				1	1	1	1			
千葉徳洲会病院	小児科				1	1						1	1	1
北海道大学病院	小児科							1						
札幌医科大学附属病院	小児科						1							
新潟医療センター	小児科												1	
	小児科合計	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	1
札幌徳洲会病院	産婦人科				1	1	1	1				1	1	1
千葉徳洲会病院	産婦人科		1	1					1	1	1			
北海道大学病院	産婦人科							1						
札幌医科大学附属病院	産婦人科	1												
新潟医療センター	産婦人科													1
	産婦人科合計	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2
札幌徳洲会病院	選択科・自由選択科	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４	１４

※　年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。
※　当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。
※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。
※　基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各４週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。
※　「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

31. 研修プログラムの名称及び概要（令和８年度）

※令和７年度プログラムも別途御提出ください。

プログラム番号：

病院施設番号： 030011　　臨床研修病院の名称： 医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

臨床研修病院群番号： 0300111　　臨床研修病院群名： 札幌徳洲会病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

１．研修プログラムの名称	札幌徳洲会病院　臨床研修プログラム 2026
２．研修プログラムの特色	札幌市の南東部に位置し、市内のみならず近隣都市の地域医療･救急医療、プライマリ･ケア、外傷医療の中心的役割を担い、地域に根ざした病院として適切な医療が提供できるよう努めている。 臨床研修においては、研修医を中心に幅広い視野で柔軟に対応し、基本的な臨床能力と医療人に必要な基本姿勢･態度を身につけ､将来を見据えた具体的な設計を自分自身で組み立てることが可能である。更には、英語による医学教育で Global Standard の診療能力や知識を習得することができ、整形外科･総合診療科･内科の専門研修との一連の流れで､日本国内だけではなく｢世界｣を意識し活躍する臨床医を育成する研修プログラムである。
３．臨床研修の目標の概要	「どの様な環境下でも自分の役割を見出し、仕事を愉しむことのできる臨床医」を目標に、救急医療とプライマリ･ケアを基本とした総合診療的能力を有する医師を育成する。 また、病める人の尊厳を守り、医療の提供と公衆衛生の向上に寄与する職業の重大性を深く認識し、医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム)及び医師としての使命の遂行に必要な資質･能力を身に付けなくてはならない。医師としての基盤形成の段階にある研修医は、基本的価値観を自らのものとし、基本的診療業務ができるレベルの資質･能力を修得する。
４．研修期間	（　２　）年　（原則として、「２年」と記入してください。）
備考	研修後そのまま専門研修に入り 3 年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 日本専門医機構認定の専門研修プログラム等で研修が可能である。

５．臨床研修を行う分野

研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）

＊　同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。

＊　研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。

＊　選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。

		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
（記入例）　ｘｘ科		1234567	○○　病院	○週	○週
必修科目・分野	内科	030011	札幌徳洲会病院	２６週	０週
	総合診療［内科］		ニセコインターナショナルクリニック	内科にて並行研修｜週１回（2 週＝10 日）の一般外来研修を　左記のうち、1 施設を選択して行う	２週
	総合診療［内科］		おおあさクリニック		２週
	内科	030287	湘南大磯病院	4週～２６週	０週
	内科	030293	大和徳洲会病院	4週～２６週	０週
	内科	030395	榛原総合病院	4週～２６週	０週
	内科	030986	神戸徳洲会病院	4週～２６週	０週
	内科	030999	鹿児島徳洲会病院	4週～２６週	０週
	内科	031121	共愛会病院	4週～２６週	０週
	内科	090016	鎌ケ谷総合病院	4週～２６週	０週
	内科	100015	大垣徳洲会病院	4週～２６週	０週
	内科	168115	武蔵野徳洲会病院	4週～２６週	０週
	内科	168313	茅ヶ崎徳洲会病院	4週～２６週	０週
	内科	168317	成田富里徳洲会病院	4週～２６週	０週

		内科	210001	出雲徳洲会病院	4週～26週	0週
		内科	031000	名瀬徳洲会病院	4週～26週	0週
		内科	031060	庄内余目病院	4週～26週	0週
		内科	030951	徳之島徳洲会病院	4週～26週	0週
		内科	031122	白根徳洲会病院	4週～26週	0週
		内科	250001	四街道徳洲会病院	4週～26週	0週
		救急部門	030011	札幌徳洲会病院	6週	
		救急部門	030287	湘南大磯病院	6週	0週
		救急部門	030293	大和徳洲会病院	6週	0週
		救急部門	030395	榛原総合病院	6週	0週
		救急部門	030986	神戸徳洲会病院	6週	0週
		救急部門	030999	鹿児島徳洲会病院	6週	0週
		救急部門	031000	名瀬徳洲会病院	6週	0週
		救急部門	031121	共愛会病院	6週	0週
		救急部門	090016	鎌ケ谷総合病院	6週	0週
		救急部門	100015	大垣徳洲会病院	6週	0週
		救急部門	168115	武蔵野徳洲会病院	6週	0週
		救急部門	168317	成田富里徳洲会病院	6週	0週
		救急部門	250001	四街道徳洲会病院	6週	0週
		地域医療	031000	名瀬徳洲会病院 他23施設 ※詳細は、備考欄参照	8週	一般外来 4週 在宅診療 1週
		外科	030011	札幌徳洲会病院	4週	0週
		外科	030287	湘南大磯病院	4週	0週
		外科	030293	大和徳洲会病院	4週	0週
		外科	030395	榛原総合病院	4週	0週
		外科	030986	神戸徳洲会病院	4週	0週
		外科	030999	鹿児島徳洲会病院	4週	0週
		外科	031000	名瀬徳洲会病院	4週	0週
		外科	031060	庄内余目病院	4週	0週
		外科	031121	共愛会病院	4週	0週
		外科	031122	白根徳洲会病院	4週	0週
		外科	090016	鎌ケ谷総合病院	4週	0週
		外科	100015	大垣徳洲会病院	4週	0週
		外科	168115	武蔵野徳洲会病院	4週	0週
		外科	168313	茅ヶ崎徳洲会病院	4週	0週
		外科	168317	成田富里徳洲会病院	4週	0週
		外科	168379	生駒市立病院	4週	0週
		外科	210001	出雲徳洲会病院	4週	0週

	外科	250001	四街道徳洲会病院	４週	０週
	小児科	030011	札幌徳洲会病院	４週	０週
	小児科	031000	名瀬徳洲会病院	４週	０週
	小児科	168379	生駒市立病院	４週	０週
	産婦人科	030011	札幌徳洲会病院	４週	
	産婦人科	030951	徳之島徳洲会病院	４週	
	産婦人科	031000	名瀬徳洲会病院	４週	
	産婦人科	168379	生駒市立病院	４週	
	精神科	030017	大谷地病院	４週	
	一般外来			週	
病院で定めた必修科目	麻酔科	030011	札幌徳洲会病院	４週	０週
	麻酔科	030287	湘南大磯病院	４週	０週
	麻酔科	030293	大和徳洲会病院	４週	０週
	麻酔科	030395	榛原総合病院	４週	０週
	麻酔科	031000	名瀬徳洲会病院	４週	０週
	麻酔科	031121	共愛会病院	４週	０週
	麻酔科	090016	鎌ケ谷総合病院	４週	０週
選択科目	内科	030011	札幌徳洲会病院	４週～２８週	週
	内科	030005	JR 札幌病院	４週～２８週	週
	救急部門	030011	札幌徳洲会病院	４週～２８週	週
	外科	030011	札幌徳洲会病院	４週～２８週	週
	外科	030005	JR 札幌病院	４週～２８週	週
	小児科	030011	札幌徳洲会病院	４週～２８週	週
	小児科	030005	JR 札幌病院	４週～２８週	週
	産婦人科	030011	札幌徳洲会病院	４週～２８週	週
	産婦人科	030005	JR 札幌病院	４週～２８週	週
	麻酔科	030011	札幌徳洲会病院	４週～２８週	週
	麻酔科	030005	JR 札幌病院	４週～２８週	週
	整形外科	030011	札幌徳洲会病院	４週～２８週	週
	整形外科外傷センター	030011	札幌徳洲会病院	４週～２８週	週
	脳神経外科	040040	札幌柏葉会病院	４週～２８週	週
	その他	030010	北海道大学病院	４週～２８週	週
	その他	030018	札幌医科大学附属病院	４週～２８週	週
	その他	030026	旭川医科大学病院	４週～２８週	週
自由選択科目	地域医療	030395	徳之島徳洲会病院	４週～１２週	週
	地域医療	031000	名瀬徳洲会病院	４週～１２週	週
	地域医療	031060	庄内余目病院	４週～１２週	週
	地域医療	031061	日高徳洲会病院	４週～１２週	週

		地域医療	031070	帯広徳洲会病院	4週～12週	週
		地域医療	031122	白根徳洲会病院	4週～12週	週
		地域医療	031123	大隅鹿屋病院	4週～12週	週
		地域医療	031124	新庄徳洲会病院	4週～12週	週
		地域医療	032248	公立種子島病院	4週～12週	週
		地域医療	032540	山北徳新会病院	4週～12週	週
		地域医療	033277	喜界徳洲会病院	4週～12週	週
		地域医療	033278	瀬戸内徳洲会病院	4週～12週	週
		地域医療	033279	屋久島徳洲会病院	4週～12週	週
		地域医療	033280	沖永良部徳洲会病院	4週～12週	週
		地域医療	033281	与論徳洲会病院	4週～12週	週
		地域医療	033295	宮古島徳洲会病院	4週～12週	週
		地域医療	041002	皆野病院	4週～12週	週
		地域医療	041003	笠利病院	4週～12週	週
		地域医療	041004	宇和島徳洲会病院	4週～12週	週
		地域医療	041005	石垣島徳洲会病院	4週～12週	週
		地域医療	076095	山川病院	4週～12週	週
		地域医療	168313	茅ヶ崎徳洲会病院	4週～12週	週
		地域医療	188802	館山病院	4週～12週	週
		地域医療	210001	出雲徳洲会病院	4週～12週	週
		地域医療	060018	せたな町立国保病院	4週～12週	週
		総合診療［内科］	ー	ﾆｾｺｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙｸﾘﾆｯｸ	4週～12週	週
		総合診療［内科］	ー	おおあさクリニック	4週～12週	週
		循環器内科［内科］	030014	札幌東徳洲会病院	4週～16週	週
		消化器内科［内科］	030157	千葉徳洲会病院	4週～16週	週
		脳神経外科	040040	札幌柏葉会病院	4週～16週	週
		緩和ケア	056506	札幌南徳洲会病院	4週～16週	週
		保健･医療行政	032446	介護老人保健施設コスモス	4週～12週	週
		その他	030005	JR 札幌病院	4週～16週	週
		その他	030011	札幌徳洲会病院	4週～16週	週
		その他	030010	北海道大学病院	4週～16週	週
		その他	030018	札幌医科大学附属病院	4週～16週	週
		その他	030026	旭川医科大学病院	4週～16週	週
		その他	030287	湘南大磯病院	4週～26週	週
		その他	030293	大和徳洲会病院	4週～26週	週
		その他	030395	榛原総合病院	4週～26週	週
		その他	030951	徳之島徳洲会病院	4週～26週	週
		その他	030986	神戸徳洲会病院	4週～26週	週

		その他	030999	鹿児島徳洲会病院	4週～26週	週
		その他	031000	名瀬徳洲会病院	4週～26週	週
		その他	031060	庄内余目病院	4週～26週	週
		その他	031121	共愛会病院	4週～26週	週
		その他	031122	白根徳洲会病院	4週～26週	週
		その他	090016	鎌ケ谷総合病院	4週～26週	週
		その他	100015	大垣徳洲会病院	4週～26週	週
		その他	168115	武蔵野徳洲会病院	4週～26週	週
		その他	168313	茅ヶ崎徳洲会病院	4週～26週	週
		その他	168317	成田富里徳洲会病院	4週～26週	週
		その他	168379	生駒市立病院	4週～26週	週
		その他	210001	出雲徳洲会病院	4週～26週	週
		その他	250001	四街道徳洲会病院	4週～26週	週

備考：

■基幹型臨床研修病院での研修期間･･･最低５２週 ※原則として、５２週以上行うことが望ましい。

■臨床研修協力施設での研修期間･･･最大１２週 ※原則として、１２週以内であること。ただしへき地･離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

■研修プログラムに規定された４週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日･夜間の当直回数･･･約４０回

■救急部門（必修）･･･ブロック研修（６週）と並行研修（休日･夜間の日･当直回数｜約４０回＝６週相当）で１２週以上の研修に相当する
札幌徳洲会病院、湘南大磯病院、大和徳洲会病院、榛原総合病院、神戸徳洲会病院、鹿児島徳洲会病院、名瀬徳洲会病院、共愛会病院、鎌ケ谷総合病院、大垣徳洲会病院、武蔵野徳洲会病院、成田富里徳洲会病院、四街道徳洲会病院の中から１診療科４週単位として選択可能である。

■救急部門（必修）における麻酔科の研修期間･･･一週　※但し、４週を上限とする

■一般外来の研修を行う診療科･･･地域医療（４週）のほかに、総合診療［内科］との並行研修で週１回（２週＝１０日）の一般外来研修を、おおあさクリニック、ニセコインターナショナルクリニックのうち１施設を選択して行う
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

■内科（必修科目･分野）･･･１年次（１４週）･２年次（１２週）ずつ研修を行う
札幌徳洲会病院、湘南大磯病院、大和徳洲会病院、榛原総合病院、徳之島徳洲会病院、神戸徳洲会病院、鹿児島徳洲会病院、名瀬徳洲会病院、庄内余目病院、共愛会病院、白根徳洲会病院、鎌ケ谷総合病院、大垣徳洲会病院、武蔵野徳洲会病院、茅ヶ崎徳洲会病院、成田富里徳洲会病院、出雲徳洲会病院、四街道徳洲会病院の中から１診療科４週単位として選択可能である。

■外科、小児科、産婦人科、麻酔科（必修科目･分野）･･･１年次に４週ずつ研修を行う
札幌徳洲会病院、湘南大磯病院、大和徳洲会病院、榛原総合病院、神戸徳洲会病院、鹿児島徳洲会病院、名瀬徳洲会病院、庄内余目病院、共愛会病院、白根徳洲会病院、鎌ケ谷総合病院、大垣徳洲会病院、武蔵野徳洲会病院、茅ヶ崎徳洲会病院、成田富里徳洲会病院、生駒市立病院、出雲徳洲会病院、四街道徳洲会病院の中から１診療科４週単位として選択可能である。

■精神科（必修科目･分野）･･･２年次に大谷地病院（４週）で研修を行う

■地域医療（必修）･･･共愛会病院 他２４施設から徳洲会グループ研修委員会で決定する（８週）

■選択科目（１年次｜８週、２年次｜２０週）･･･札幌徳洲会病院（８診療科：内科･救急部門･外科･麻酔科･小児科･産婦人科･整形外科･整形外科外傷センター）及び、北海道大学病院（３０診療科）、札幌医科大学附属病院（２５診療科）、旭川医科大学病院（３５診療科）、JR 札幌病院（５診療科：内科･外科･小児科･産婦人科･麻酔科）、札幌柏葉会病院（脳神経外科）の中から１診療科４週単位として１つ以上を選択可能である
※但し、外科１２週／麻酔科４週／整形外科４週／整形外科外傷センター４週を推奨する

■自由選択科目（１年次｜８週、２年次｜８週）･･･札幌徳洲会病院（１２診療科）、北海道大学病院（３０診療科）、札幌医科大学附属病院（２５診療科）、旭川医科大学病院（３５診療科）、JR 札幌病院（５診療科：内科･外科･小児科･産婦人科･麻酔科）、札幌柏葉会病院（脳神経外科）、札幌東徳洲会病院（循環器内科）、千葉徳洲会病院（消化器内科）、湘南大磯病院（６診療科：内科･外科･救急部門･麻酔科･脳神経外科･循環器内科･）、大和徳洲会病院（５診療科：内科･外科･救急部門･麻酔科･消化器内科）、榛原総合病院（７診療科：内科･整形外科･救急部門･麻酔科･循環器内科･心臓血管外科･整形外科）、徳之島徳洲会病院（３診療科：内科･循環器科･産婦人科）、神戸徳洲会病院（７診療科：内科･外科･救急部門･産婦人科･小児科･消化器内科･産婦人科）、鹿児島徳洲会病院（４診療科：内科･外科･救急部門･放射線科）、庄内余目病院（４診療科：内科･外科･循環器内科）、名瀬徳洲会病院（７診療科：内科･外科･救急部門･麻酔科･産婦人科･小児科･精神科）、共愛会病院（８診療科：内科･外科･救急部門･麻酔科･耳鼻咽喉科･小児科･整形外科･皮膚科）、白根徳洲会病院（２診療科：内科･外科）、鎌ケ谷総合病院（８診療科：内科･外科･救急部門･麻酔科･泌尿器科･形成外科･整形外科･腎臓内科）、大垣徳洲会病院（７診療科：：内科･外科･救急部門･循環器内科･消化器外科･脳神経外科･整形外科）、武蔵野徳洲会病院（３診療科：内科･外科･救急部門）、茅ヶ崎徳洲会病院（２診療科：内科･外科）、成田富里徳洲会病院（４診療科：内科･外科･救急部門･脳神経外科）、生駒市立病院（３診療科：外科･小児科･産婦人科）、出雲徳洲会病院（３診療科：内科･外科･消化器内科）、四街道徳洲会病院（４診療科：内科･外科･救急部門･泌尿器科）、ニセコインターナショナルクリニック（総合診療）、おおあさクリニック（総合診療）、札幌南徳洲会病院（緩和ケア）、せたな町立国保病院（地域医療）、徳洲会グループ２４施設（地域医療）、介護老人保健施設コスモス（保健･医療行政）の中から１診療科４週単位として１つ以上を選択可能である。

■夏期等の長期休暇は、同一診療科を複数月連続で研修している中で取得し、他の研修医と重複しないよう研修医間で調整し、その他の休暇同様にプログラム責任者へ事前報告する

■臨床病理症例検討会は、札幌徳洲会病院で開催する

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030011	臨床研修病院の名称：医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院
臨床研修病院群番号： 0300111	臨床研修病院群名：札幌徳洲会病院　臨床研修病院群

６．研修スケジュール（一年次　二年次：いずれかに○）

プログラム番号

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 1)

病院又は施設の名称（病院施設番号）	研修分野＊2	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
凡例　○×病院（○×○×○×）	内科	5												
凡例　▲■病院（▲■▲■▲■）	外科	3												
凡例　△□病院（△□△□△□）	外科			3										
札幌徳洲会病院（030011）	内科	2 2 2 2	1 1 1 1	2 2 2 2	1 1 1 1	2 2 2 2	1 1 1 1	2 2 2 2	1 1 1 1	2 2 2 2	1 1 1 1	2 2 2 2	1 1 1 1	2 2 2 2
札幌徳洲会病院（030011）	救急部門		1 1 1 1	2 2 1 1 1		1 1 1 1	2 2 1 1 1		1 1 1 1	2 2 1 1 1		1 1 1 1 1 1		
札幌徳洲会病院（030011）	救急部門	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7
札幌徳洲会病院（030011）	外科	1 1 1 1		1 1 1 1		1 1 1 1		1 1 1 1		1 1 1 1		1 1 1 1		1 1 1 1
札幌徳洲会病院（030011）	麻酔科	1 1 1 1		1 1 1 1		1 1 1 1		1 1 1 1		1 1 1 1		1 1 1 1		1 1 1 1
札幌徳洲会病院（030011）	小児科		1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1			1 1 1 1	1 1 1 1			1 1 1 1	1 1 1 1	
札幌徳洲会病院（030011）	産婦人科	1 1 1 1	1 1 1 1		1 1 1 1	1 1 1 1			1 1 1 1	1 1 1 1			1 1 1 1	
おおあさクリニック（　　）	一般外来		1 1 1 1	1 1 2 2	2 2 1 1	1 1 2 2	1 1 1 1	1 1 2 2	1 1 1 1	1 1 2 2	1 1 1 1	1 1 2 2	2 1 1 1	1 1 1 1
北海道大学病院（030010）	選択科目	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2
札幌医科大学附属病院（030018）	選択科目	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2
旭川医科大学病院（030026）	選択科目	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2
JR 札幌病院（030005）	選択科目	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2
柏葉脳神経外科病院（040040）	選択科目	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2
札幌徳洲会病院　他（030011）	選択科目 自由選択科目	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7

ブロック研修　並行研修

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030011	臨床研修病院の名称: 医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院
臨床研修病院群番号： 0300111	臨床研修病院群名: 札幌徳洲会病院　臨床研修病院群

６．研修スケジュール（一年次・二年次　いずれかに○）

プログラム番号

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 1)

病院又は施設の名称（病院施設番号）	研修分野＊2	1～4週				5～8週				9～12週				11～16週				17～20週				21～24週				25～28週				29～32週				33～36週				37～40週				41～44週				45～48週				49～52週			
凡例　○×病院（○×○×○×）	内科	5																																																
凡例　▲■病院（▲■▲■▲■）	外科			3																																													
凡例　△□病院（△□△□△□）	外科									3																																								
札幌徳洲会病院（030011）	内科	2	2	2	2	2	2	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1
名瀬徳洲会病院（031000）	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
名瀬徳洲会病院（031000）	一般外来	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	1
		並行研修								並行研修				並行研修				並行研修				並行研修				並行研修																							
大谷地病院（030017）	精神科	1	1	1	1					1	1	1	1					1	1	1	1					1	1	1	1					1	1	1	1					1	1	1	1				
札幌徳洲会病院（030011）	選択科目	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
北海道大学病院（030010）	選択科目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
札幌医科大学附属病院（030018）	選択科目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
旭川医科大学病院（030026）	選択科目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
JR 札幌病院（030005）	選択科目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
柏葉脳神経外科病院（040040）	選択科目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
札幌徳洲会病院　他（030011）	自由選択科目	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。

＊２：「研修分野」欄には、「５．臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等　　病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1　プログラム責任者 2　副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
麻酔科	奥山　淳	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	院長	36 年	○	日本専門医機構認定麻酔科専門医（日本麻酔科学会） 日本麻酔科学会麻酔科指導医 麻酔科標榜医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	3・4
整形外科 外傷ｾﾝﾀｰ 救急部門	倉田　佳明	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	副院長 ｾﾝﾀｰ長	29 年	○	日本専門医機構認定整形外科専門医（日本整形外科学会） 日本整形外科学会指導医 日本手外科学会手外科専門医 日本救急医学会救急科専門医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
外科	紀野　泰久	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	副院長 主任部長 医療安全管理室長	35 年	○	日本外科学会外科専門医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
小児科 血友病ｾﾝﾀｰ	金田　眞	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	副院長 主任部長 ｾﾝﾀｰ長	32 年	○	日本専門医機構認定小児科専門医・認定小児科指導医（日本小児科学会） 日本血液学会認定血液専門医 日本がん治療認定機構がん治療認定医 日本血栓止血学会認定医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
小児科 小児循環器	村上　智明	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	副院長 部長	36 年	○	日本小児科学会小児科専門医・認定小児科指導医 日本循環器学会循環器専門医 日本小児循環器学会小児循環器専門医 日本成人先天性心疾患学会成人先天性心疾患暫定専門医 PALS Instructor 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
救急科 救急部門	平山　傑	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	副院長 部長	22 年	○	日本救急医学会救急科専門医・指導医 日本専門医機構認定整形外科専門医（日本整形外科学会） 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
整形外科 外傷ｾﾝﾀｰ	土反　唯衣	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	17 年	○	日本専門医機構認定整形外科専門医（日本整形外科学会） 日本整形外科学会指導医 指導医養成講習会受講 プログラム責任者養成講習会受講	030011901 030011151	1・4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等　　病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：〇 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1　プログラム責任者 2　副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科 腎臓内科 救急部門	小野寺　康博	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	38 年	〇	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本腎臓学会腎臓専門医・指導医 日本透析医学会透析専門医・指導医 日本救急医学会救急科専門医 日本プライマリ・ケア連合学会プライマリ・ケア認定医 指導医養成講習会受講 プログラム責任者養成講習会受講	030011901 030011151	4
内科 炎症性腸 疾患ｾﾝﾀｰ	蘆田　知史	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	特任副院長 ｾﾝﾀｰ長	42 年	×		030011901 030011151	
内科 炎症性腸 疾患ｾﾝﾀｰ	折居　史佳	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	33 年	〇	日本内科学会認定内科医・指導医 日本消化器病学会消化器専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医・指導医 日本カプセル内視鏡学会認定医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
内科 消化器内科	佐藤　康永	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	33 年	〇	日本内科学会認定内科医・指導医 日本消化器病学会消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医 日本消化管学会胃腸科認定医・専門医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
内科 消化器内科	長川　達哉	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	36 年	〇	日本内科学会認定内科医 日本消化器病学会消化器病専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医・指導医 日本超音波医学会超音波専門医・指導医(消化器) 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本胆道学会認定指導医 日本膵臓学会認定指導医 日本消化器がん検診学会総合認定医 日本臨床腫瘍学会 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等　　病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：〇 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1　プログラム責任者 2　副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科 消化器内科	福田　一寿	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	29 年	〇	指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
内科 腎臓内科	荒木　真	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	25 年	〇	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本腎臓学会腎臓専門医・認定指導医 日本透析医学会透析専門医・指導医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
内科 糖尿病内科	松本　啓	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	31 年	〇	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本糖尿病学会糖尿病専門医・研修指導医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
内科 血液内科	安達　正晃	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	43 年	〇	日本血液学会血液専門医・指導医 日本内科学会認定内科医 日本リウマチ財団登録医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
内科 総合診療科 救急部門 ﾌﾟﾗｲﾏﾘｾﾝﾀｰ	山田　達也	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	13 年	〇	日本救急医学会救急科専門医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
内科 総合診療科 救急部門 ﾌﾟﾗｲﾏﾘｾﾝﾀｰ CPC	西條　正二	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医長	11 年	〇	日本内科学会認定内科医 日本救急医学会救急科専門医 日本病院総合診療医学会認定病院総合診療医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
内科 総合診療科 ﾌﾟﾗｲﾏﾘｾﾝﾀｰ	宋　明哲	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医長	8 年	×		030011901 030011151	
内科 ﾌﾟﾗｲﾏﾘｾﾝﾀｰ	井本　整	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医師	15 年	×	日本内科学会認定内科医 日本救急医学会救急科専門医	030011901 030011151	
内科	関山　伸男	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	57 年	×	日本内科学会認定内科医・指導医 日本消化器病学会消化器病専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医・指導医 日本人間ドック学会人間ドック健診情報管理指導士	030011901 030011151	

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等　　病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：〇 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1　プログラム責任者 2　副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科	東　直樹	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	37 年	〇	日本内科学会認定内科医・指導医 日本消化器病学会消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医・指導医 日本肝臓学会肝臓専門医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
内科	染谷　哲史	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	42 年	〇	日本外科学会外科専門医・指導医 日本消化器外科学会消化器外科専門医 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医 日本消化器病学会消化器病専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 検診マンモグラフィ読影認定医 インフェクションコントロールドクター 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
外科	斉藤　琢巳	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	30 年	〇	日本外科学会外科専門医 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
外科	城田　誠	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	29 年	〇	日本外科学会外科専門医 下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術の施設基準による実施医 指導医養成講習会受講、プログラム責任者養成講習会受講	030011901 030011151	4
外科 乳腺外科	長尾　知哉	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	26 年	〇	日本外科学会外科専門医・指導医 日本消化器外科学会消化器外科専門医・指導医 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医 日本消化器病学会消化器病専門医 日本乳癌学会乳腺専門医・乳腺指導医 日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会乳房再建用エキスパンダー/インプラント責任医師 日本集中治療医学会集中治療専門医 日本専門医機構認定麻酔科専門医（日本麻酔科学会） 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本緩和医療学会緩和医療認定医 日本遺伝性腫瘍学会遺伝腫瘍コーディネーター 検診マンモグラフィ読影認定医 インフェクションコントロールドクター 麻酔科標榜医、指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等　　病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1　プログラム責任者 2　副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
外科	室田　千晶	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医長	20 年	×	日本外科学会外科専門医	030011901 030011151	
外科 胆道外科	倉内　宣明	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	外科顧問	41 年	○	日本外科学会外科専門医・指導医 日本消化器外科学会消化器外科専門医・指導医 日本消化器病学会消化器病専門医・指導医 日本肝胆膵外科学会肝胆膵外科名誉指導医 日本内視鏡外科学会技術認定医（消化器・一般外科） 日本胆道学会指導医 日本臨床栄養代謝学会認定医 インフェクションコントロールドクター 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
外科 心臓血管外科	宮武　司	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	36 年	×	日本外科学会外科専門医・指導医 日本胸部外科学会認定医・指導医 日本ステントグラフト実施基準管理委員会腹部ステントグラフト実施医・指導医 三学会構成心臓血管外科専門医認定機構心臓血管外科専門医・修練指導者 四学会構成浅大腿動脈ステントグラフト実施基準管理委員会浅大腿動脈ステントグラフト実施医 日本循環器学会認定循環器専門医 下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の実施基準による実施医・指導医 日本周術期経食道心エコー（JB-POT）認定医 弾性ストッキング・圧迫療法コンダクター 日本心臓血管外科学会国際会員 米国 ECFMG Certificate	030011901 030011151	
外科 心臓血管外科 循環器内科（内科）	畑中　憲行	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医長	18 年	○	日本外科学会外科専門医 三学会構成心臓血管外科専門医認定機構心臓血管外科専門医 日本循環器学会循環器専門医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
救急科 救急部門	安藤　佐知子	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医長	38 年	×	日本内科学会認定内科医 日本血液学会血液専門医	030011901 030011151	

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等　　病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：〇 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1　プログラム責任者 2　副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
麻酔科	出内　なつ子	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	主任部長	30 年	〇	日本専門医機構認定麻酔科専門医（日本麻酔科学会） 日本麻酔科学会麻酔科指導医 麻酔科標榜医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
麻酔科	山本　修司	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	39 年	〇	日本専門医機構認定麻酔科専門医（日本麻酔科学会） 日本麻酔科学会麻酔科指導医 日本専門医機構認定救急科専門医（日本救急科学会） 麻酔科標榜医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
麻酔科	戸ノ崎　拓哉	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医長	17 年	〇	日本専門医機構認定麻酔科専門医（日本麻酔科学会） 麻酔科標榜医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
麻酔科	上田　健太郎	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医長	10 年	×	日本麻酔科学会麻酔科専門医 日本心臓血管麻酔学会・日本周術期経食道心エコー（JB-POS）認定医 麻酔科標榜医	030011901 030011151	
麻酔科	松井　周平	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医長	12 年	×	日本専門医機構認定麻酔科専門医（日本麻酔科学会） 日本麻酔科学会麻酔科指導医 麻酔科標榜医	030011901 030011151	
麻酔科	占部　大地	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医師	8 年	×	日本専門医機構認定麻酔科専門医（日本麻酔科学会） 麻酔科標榜医	030011901 030011151	
小児科 血友病ｾﾝﾀｰ	岡　敏明	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	臨床顧問 副ｾﾝﾀｰ長	50 年	〇	日本小児科学会小児科専門医・認定小児科指導医 日本血液学会認定血液専門医・血液指導医 日本小児血液・がん学会暫定指導医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
小児科 感染症	成田　光生	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長 感染管理 室長	43 年	〇	日本小児科学会小児科専門医・認定小児科指導医 日本感染症学会感染症専門医・指導医 インフェクションコントロールドクター 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
小児科	岡野　聡美	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医長	19 年	×	日本小児科学会小児科専門医・認定小児科指導医 日本人類遺伝学会臨床遺伝専門医・指導医 日本小児神経学会賞に神経専門医	030011901 030011151	

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等　　病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1　プログラム責任者 2　副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
小児科	小笠原　卓	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医長	16 年	○	日本小児科学会小児科専門医・認定小児科指導医 日本感染症学会感染症専門医・指導医 インフェクションコントロールドクター 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
小児科	田川　晃司	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医長	16 年	○	日本小児科学会小児科専門医・指導医 日本内分泌学会内分泌代謝科小児科専門医・指導医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
小児科	大島　美保	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医師	35 年	○	日本小児科学会小児科専門医・認定小児科指導医 日本小児感染症学会小児感染症認定医 インフェクションコントロールドクター AHA PALS Provider 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
産婦人科	齋藤　洋	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医長	30 年	○	日本専門医機構認定産婦人科専門医（日本産科婦人科学会） 日本産科婦人科学会産婦人科指導医 母体保護法指定医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	
産婦人科	涌井　之雄	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	39 年	○	日本産科婦人科学会産婦人科専門医・指導医 日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医・指導医 日本産科婦人科内視鏡学会腹腔鏡技術認定医 日本内視鏡外科学会技術認定医（産科婦人科） 日本臨床細胞学会細胞診専門医・細胞診教育研修指導医 母体保護法指定医 麻酔科標榜医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
産婦人科	河井　紀一郎	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	28 年	○	日本産科婦人科学会産婦人科専門医 日本産科婦人科内視鏡学会腹腔鏡技術認定医 日本内視鏡外科学会技術認定医（産科婦人科） 日本臨床細胞学会細胞診専門医・細胞診教育研修指導医 母体保護法指定医 麻酔科標榜医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等　　病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：〇 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1　プログラム責任者 2　副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
産婦人科	野呂　紀子	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医師	28 年	×	日本産科婦人科学会産婦人科専門医	030011901 030011151	
形成外科 外傷ｾﾝﾀｰ	大野　健太郎	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	21 年	〇	日本専門医機構認定形成外科専門医（日本形成外科学会） 日本形成外科学会領域指導医 日本形成外科学会皮膚腫瘍外科分野指導医 日本形成外科学会再建・マイクロサージャリー分野指導医 日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会乳房再建用エキスパンダー/インプラント責任医師 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
整形外科 外傷ｾﾝﾀｰ 救急部門	齋藤　丈太	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	30 年	〇	日本整形外科学会整形外科専門医・指導医 日本救急医学会救急科専門医 日本プライマリ・ケア連合学会プライマリ・ケア認定医・指導医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
整形外科 外傷ｾﾝﾀｰ	高橋　信行	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	23 年	×	日本専門医機構認定整形外科専門医（日本整形外科学会）	030011901 030011151	
整形外科 外傷ｾﾝﾀｰ	津村　成美	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医師	8 年	×	日本専門医機構認定整形外科専門医（日本整形外科学会）	030011901 030011151	
整形外科	宮城　登	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	42 年	〇	日本整形外科学会整形外科専門医・指導医 日本整形外科学会認定スポーツ医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
整形外科	原田　栄志	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	38 年	×	日本専門医機構認定整形外科専門医（日本整形外科学会） 日本整形外科学会指導医 日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医 日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医 日本リハビリテーション医学会認定臨床医	030011901 030011151	
整形外科	黒部　恭啓	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	37 年	〇	日本専門医機構認定整形外科専門医（日本整形外科学会） 日本整形外科学会指導医 日本整形外科学会認定スポーツ医 日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
整形外科	倉　秀美	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医師	39 年	×	日本整形外科学会整形外科専門医・指導医	030011901 030011151	

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等　　病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：〇 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1　プログラム責任者 2　副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
耳鼻咽喉科	執行　寛	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	31 年	〇	日本専門医機構認定耳鼻咽喉科専門医（日本耳鼻咽喉科学会） 日本耳鼻咽喉科頭頚部外科学会耳鼻咽喉科専門医研修指導医 日本耳鼻咽喉科学会補聴器相談医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
耳鼻咽喉科 甲状腺内視鏡ｻｰｼﾞｾﾝﾀｰ	片山　昭公	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	31 年	〇	日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医 日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門研修指導医 日本耳鼻咽喉科学会補聴器相談医 日本頭頸部外科学会頭頸部がん暫定指導医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
眼科	安井　文智	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医長	24 年	〇	日本眼科学会眼科専門医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
皮膚科	浅賀　浩孝	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	33 年	〇	指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
放射線科	片田　竜司	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	30 年	〇	日本専門医機構認定放射線専門医（日本医学放射線学会） 日本医学放射線学会研修指導者 日本インターベンショナルラジオロジー学会 IVR 専門医 日本核医学会核医学専門医 日本核医学会 PET 核医学認定医 検診マンモグラフィ読影認定医 肺がん CT 検診認定医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
放射線科	佐久間　明洋	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	24 年	〇	日本医学放射線学会放射線診断専門医 日本医学放射線学会指導医 日本インターベンショナルラジオロジー学会 IVR 専門医 検診マンモグラフィ読影認定医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4
放射線科	藤本　弥臣	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医長	18 年	×	日本専門医機構認定放射線専門医（日本医学放射線学会） 日本医学放射線学会指導医	030011901 030011151	
放射線科	窪田　和加子	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	医師	8 年	×	日本専門医機構認定放射線専門医（日本医学放射線学会） 肺がん CT 検診認定医	030011901 030011151	

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等　　病院施設番号：　030011　　臨床研修病院の名称：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：〇 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1　プログラム責任者 2　副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
病理診断科 CPC	柳内　充	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	26 年	×	日本専門医機構認定病理専門医（日本病理学会） 日本病理学会病理専門医研修指導医 日本臨床細胞学会細胞診専門医 日本臨床検査医学会検査管理医 日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医 厚生労働省死体解剖資格認定医	030011901 030011151	
病理診断科 CPC	小川　弥生	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	24 年	×	日本専門医機構認定病理専門医（日本病理学会） 日本臨床細胞学会細胞診専門医 厚生労働省死体解剖資格認定医	030011901 030011151	
内科 健康管理 ｾﾝﾀｰ	永井　りつ子	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	部長	35 年	〇	日本人間ドック学会人間ドック健診専門医 日本人間ドック学会遺伝学的検査アドバイザー 日本高気圧環境・潜水医学会高気圧医学専門医 日本補完代替医療学会認定補完代替医療学識医 検診マンモグラフィ読影認定医 指導医養成講習会受講	030011901 030011151	4

※　「担当分野」欄には、様式Ａ－10 別紙３の臨床研修を行う分野及び病理（ＣＰＣ）を記入すること。
※　「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。
※　「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。
※　「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。
※　プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

＊研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者
＊臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、７年（84 月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者
※　地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること
※　欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.　)」欄にページ数を記入すること。

25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

様式Ａ－10別紙５

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：　医療法人徳洲会　札幌徳洲会病院　（　北海道　）

研修プログラムの名称：　札幌徳洲会病院　臨床研修プログラム2025

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働（年単位換算）最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働（年単位換算）前年度実績	C-1水準適用
医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	030011	基幹型	北海道	1500時間	月6～8回　宿直許可なし	約1500時間 対象となる臨床研修医12名（2024年度）	適用
JR札幌病院	030005	協力型	北海道	360時間	月0～2回	120時間	なし
北海道大学病院	030010	協力型	北海道	1名当たり 360時間/年	救急科・集中治療部及び産科（周産期）ローテーション期間中に月4回程度実施。同ローテーション期間中は変形労働時間制を適用。	(1名当たり)約140時間/年 対象の臨床研修医数　20名	申請予定 なし
札幌東徳洲会病院	030014	協力型	北海道	1235時間	月5回程度　宿直許可なし	1100時間	適用
大谷地病院	030017	協力型	北海道	200時間	月1回当直　宿日直許可あり	0時間	なし
札幌医科大学附属病院	030018	協力型	北海道	200時間	月４回程度（宿直：週１回、日直：月１回を上限） 宿日直許可あり	約100時間 対象研修医26名（2024年度）	なし
旭川医科大学病院	030026	協力型	北海道	700時間	2～3回/月　※宿日直許可あり	1名あたり約260時間/年 対象となる研修医54の平均値（令和6年度）	なし
千葉徳洲会病院	030157	協力型	千葉県	1名当たり1560時間/年	月4～6回　宿直許可なし	約1500時間 対象となる臨床研修医11名（2024年度）	適用
湘南大磯病院	030287	協力型	神奈川県	960時間	宿直：月6回～8回、日直：月1回～2回 宿直許可あり、日直許可あり	なし	なし
大和徳洲会病院	030293	協力型	神奈川県	960時間	月1～3回当直あり 病棟業務・救急(ER)宿直許可あり	なし	なし
榛原総合病院	030395	協力型	静岡県	960時間	月2～4回　　※一部宿日直許可あり	600時間	なし
徳之島徳洲会病院	030951	協力型	鹿児島県	約960時間	月1～4回　宿直許可あり	約804時間 対象となる臨床研修医29名（2024年度）	なし
神戸徳洲会病院	030986	協力型	兵庫県	960時間	当直週1回　日直月1回 宿直時間　0:00～9:00	なし	なし
鹿児島徳洲会病院	030999	協力型	鹿児島県	960時間	週1回、宿日直許可あり	なし	なし
名瀬徳洲会病院	031000	協力型	鹿児島県	900時間	宿日直許可申請済み・宿直4～5回	750時間	なし
庄内余目病院	031060	協力型	山形県	600時間	宿直：月2回～5回、日直：月0回～1回 宿直許可あり、日直許可なし	約580時間研修医2名の一人当たりの前年度実績	なし

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 （年単位換算） 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 （年単位換算） 前年度実績	C-1水準 適用
医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	030011	基幹型	北海道	1500時間	月6～8回　宿直許可なし	約1500時間 対象となる臨床研修医12名 （2024年度）	適用
日高徳洲会病院	031061	協力型	北海道	540時間以内	当直月4回以内日直なし （宿直許可あり、日直なし）	480時間程度	なし（予定なし）
共愛会病院	031121	協力型	北海道	950時間	5回程度（救急当番日以外の日は、宿日直許可取得済み）	764時間	なし （A水準）
白根徳洲会病院	031122	協力型	山梨県	725時間	月3～4回　宿直許可あり	約724時間（月平均60.29h×12ヶ月）	なし
札幌柏葉会病院	040040	協力型	北海道	1名あたり200時間/年	救急研修のための当直または日直 (1年目月1-2回/2年目月2-3回)※宿日直許可有	約101時間(A水準) 対象となる臨床研修医8名 (2024年度)	なし
鎌ケ谷総合病院	090016	協力型	千葉県	960時間	週1回　宿日直許可有	なし	なし
大垣徳洲会病院	100015	協力型	岐阜県	360時間	月2・3回　内科・外科のみ宿日直許可あり 22:00～翌7:00	約360時間 対象となる研修医1名(2024年度)	なし
武蔵野徳洲会病院	168115	協力型	東京都	959時間	月1～3回　宿日直許可なし	臨床研修医の受け入れ実績値なし	なし
茅ヶ崎徳洲会病院	168313	協力型	神奈川県	960時間	月4回	臨床研修医受入れしていない為、実績なし	なし
成田富里徳洲会病院	168317	協力型	千葉県	960時間	日直月1回、当直週1回 内科・外科・ICUのみ宿日直許可あり	約 960時間 対象となる臨床研修医1名 （2024年度）	適用
生駒市立病院	168379	協力型	奈良県	960時間	当直2回/月・日直1回/月 （宿日直許可；有）	なし	なし
出雲徳洲会病院	210001	協力型	島根県	960時間	月1～2回　宿日直許可あり	約10時間 対象となる臨床研修医1名 （2024年度）	なし
四街道徳洲会病院	250001	協力型	千葉県	240時間	宿直　週1回程度　日直　月2回程度	なし	なし

※　年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。
　　研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度（プログラム開始年度）の想定を記入すること。

※　該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。

※　病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換
　算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C－１水準適用の状況を記入すること。
※　最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、
　適切に記入すること。
※　臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、Ａ水準又はC－１水準しか適用されないことに留意すること。